

目次

[巻頭言] 最近の海外建設技術……………中岡二郎…1  
 米国建設専門誌「World Construction」発行責任者  
 アーウィン・フォーマン氏を囲んで……………3

[世界の建設機械化の動向]  
 土工の大形化……………伊丹康夫…12  
 基礎工事用機械と基礎工事の現況……………斉藤二郎…20  
 道路建設の機械化の動向……………永盛峰雄…28  
 港湾建設のための作業船の動向……………三宅淳達…33  
 建築施工における荷役運搬……………三浦満雄…38  
 各国ユーザの建設機械の希望銘柄調査……………大蝶堅…43

グラビヤ 欧州建設機械化視察団報告から

[随想] リラの旅……………田中倫治…51  
 [座談会] 建設機械化のむかしと今後……………54  
 [昭和43年度官公庁の事業概要]  
 IX. 運輸省の事業概要  
 1. 港湾関係予算の概要……………藤井宏知…64  
 2. 空港整備事業の概要……………是枝孝…69  
 X. 日本鉄道建設公団の事業概要……………川崎敏視…72  
 XI. 農地開発機械公団の事業概要……………郡湜…76

[建設機械の現状] (その7)  
 IV. 砕石機・選別機……………村上省一…80  
 IV-1. フィーダ……………村上省一…82  
 IV-2. 砕石機……………村上省一…83  
 IV-3. 選別機……………村上省一…88  
 IV-4. 骨材生産プラント……………村上省一…90

[建設機械化講座] 第63回 現場フォアマンのための土木と施工法  
 XIII. 改訂道路土工指針の解説 (その9)  
 9. 擁壁およびカルバート……………富田努…94

[新機種紹介]  
 DC 50 形クローラドリル……………大類一久…104

[建設機械化研究所抄報]  
 試験研究報告 (No. 41)……………建設機械化研究所…105

[文献調査]  
 文献目録紹介……………調査部会…113  
 文献調査委員会

[支部だより]  
 第10回建設機械展示会開催……………北海道支部…116  
 ニュース……………(編集部)…118  
 会員消息……………119  
 行事一覧・編集後記……………(大蝶・野口)…120

◇表紙写真説明◇

宇部興産(株)伊佐セメント工場で活躍する  
 P & H 1600 E 形電気ショベル

株式会社 神戸製鋼所

近年海外における鉱山開発はますます大形化し、それに伴い海外からのショベルの需要も大形化の傾向にある。当社では、本年3月 P & H 1900 E 形第1号機を完成、Australia Mt. Newman 鉱山に納入した。P & H 電気ショベルはより大きな作業性を得るため、巻上機構にはマグネトク(電磁誘導クラッチ)を、掘削、旋回、走行の各々にはワードレオナードを採用している。当社はこの大形 P & H 電気ショベルとしては、1400 E 形を含みすでに20数台の製作実績を有し、主として海外に輸出している。

今後は国内においてもこの種の本格的電気ショベルの採用によってもたされる作業性の向上と製品のより大きなコストダウンがますます注目されるようになるであろう。

大形電気ショベル諸元表

形 式	1400 E	1400 DE	1600 E	1900 E	2100 E
バケット容量	3.4 m <sup>3</sup>	3.4 m <sup>3</sup>	4.6 m <sup>3</sup>	7.7 m <sup>3</sup>	11.5 m <sup>3</sup>
原 動 機	250 PS 100 PS	450 PS*	300 PS 150 PS	600 PS	750 PS
作業時重量	172 t	168 t	224 t	330 t	408 t

\* ディーゼルエレクトリック方式